

普及啓発事業

①あきた森づくり活動サポートセンターの設置・運営（県営事業）

森林ボランティアの育成や指導者の派遣、活動資材の貸与、ホームページによる情報発信、研修会の開催、森林ボランティア団体への技術指導や関係助成事業の書類作成指導を行っている。

○主な活動実績

- ・森林ボランティア団体の登録（85団体、10,262人：H30年度新規登録3団体308人）
- ・森林ボランティア育成研修会の開催（8月10日・22名、12月15日・28名）
- ・森林ボランティア連絡会議の開催（10月3日・56名）
- ・指導者の派遣（15件）
- ・活動資材の貸与（66件、木のおもちゃ、測樹機器、ヘルメット、刈払機、チェーンソーほか）
- ・ホームページの更新（森の学校、活動レポート、イベント情報）



森林ボランティア連絡協議会
(ボランティアによる活動発表)



森林ボランティア育成研修会
(第1回目 森林調査等に関する学習)

②水と緑の森づくり基金運営委員会（県営事業）

制度の透明性の確保や県民意見を反映する仕組みとして設置。

開催日程	場所	開催概要
第1回(6/11)	ルポールみずほ	29年度事業実績について、基金の状況について等
第2回(9/6)	由利本荘市、にかほ市	現地視察（緩衝帯等整備事業、マツ林・ナラ林等景観向上事業地など）
第3回(12/26)	ルポールみずほ	30年度事業実施状況、31年度事業計画（案）について
第4回(3/18)	ルポールみずほ	31年度事業計画、県民提案事業審査について

③普及啓発活動（県営事業）

水と緑の森づくりに関する取組の普及啓発活動を実施。

- 「2018あきた水と緑の森林祭」を7月に美郷町で開催し、約1,000名が参加。
- 小学校での環境学習に活用する副読本「あきたの森林」を全県198校の小学校（4年生）に配布。
- ナラ枯れ被害対策として県民理解の醸成を深めるため、ボランティア団体等による樹幹注入を実施

事業主体	事業内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ・県広報5・6月号に森づくり税事業の紹介 ・あきたびじょんNEXTで森づくり税事業の紹介 ・新聞やホームページに関連イベント告知等の情報を掲載 ・「森林祭」（7月7日）の開催 美郷町「大台野広場」 ・事業紹介のパンフレットの作成・配布 ・ナラ枯れ県民協働普及啓発事業 県内4箇所で開催 ・副読本「あきたの森林」の配布（12月）

森林祭の様子



副読本



広報誌

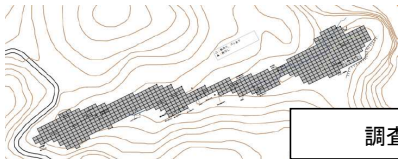
ナラ枯れ県民協働普及啓発



④森林環境調査・研究（県営事業）

森林環境の保全に関する調査研究等の実施。

- 森林生態系長期大規模モニタリングサイト（約6ha）測量。
 大気汚染指標として越境オゾン濃度の観測（新潟県協力）
 樹木健全性指標としてブナの葉緑素量（SPAD）の観測
 測量・メッシュ化（×10m）によるエリア設定 等を実施
- ナラ枯れ被害林分の再生に関し、モニタリングサイトを3箇所設定。
 被害量調査、林分の種構成調査、後継樹の生育調査、堅果量調査を実施。



調査地のメッシュ化

